

## 浄水器専用単水栓取扱説明書 (お客様用)

据付業者さまへのお願い

この取扱説明書を、お客様にお渡しください。

- このたびは、**GROHE** 製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書をお読みにになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの説明書と付属の保証書をお渡しください。
- 浄水器は、ご使用する浄水器の取扱説明書をお渡しください。


### もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	3
ご使用前に	3
ご使用方法	3
ご使用上の注意	4
寒冷地にて使用する場合	4
お手入れの方法	4
定期的な点検	4
故障かな?と思ったら (修理を依頼される前に)	5
定期的な部品交換	5
アフターサービスについて	5

### 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 <b>注意</b>	この指示を無視して、誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



この絵表示は、「接触禁止」の内容です。



この絵表示は、「分解禁止」の内容です。

# ⚠注意



## 器具に乗ったり、ぶらさがらない

水栓に乗ったり、より掛かったりして無理な力を加えないでください。  
※水栓が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



## 修理技術者以外の方は絶対に分解したりしない

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。  
※けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。



## 止める時はゆっくりと

ハンドル操作の急閉止は、配管から漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。  
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



## 寒冷地の場合

凍結が予想される際は、水栓や浄水器（カートリッジ）の凍結防止を行ってください。  
※凍結破損の漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



## 首振りにはゆっくりと

首振り操作を乱暴に扱うと衝突を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。  
※衝突で家財などを破損し財産損害発生のおそれがあります。



## 浄水器以外と接続しない

接続ニップルには浄水器以外の目的で接続しないでください。  
※浄水器専用水栓になっております。



## 使い始めは放流する

毎日使い始めは15秒間浄水を放流してください。  
※ため置いた「浄水」はなるべく早くお使いください。



## 水切れが悪い

浄水カートリッジの使い始めには、浄水の水切れが悪い場合があります。  
※ご使用しているうちに改善されますが、一ヶ月間使用しても改善されない場合はご相談ください。



## 浄水能力

水に溶解込んでいる塩分（海水）・金属イオン類は除去できません。また、硬水を軟水にかえることはできません。  
※浄水能力については、浄水カートリッジの仕様をご覧ください。



## 交換時期

交換の目安は、使用水量、水質、水圧により異なります。  
※取換時期の目安は約一年です。お早めの交換をおすすめしますが、交換についてはご相談ください。



## IN/OUT ホースは正しく接続する

浄水カートリッジを交換する際などは、浄水接続ホースを正しく接続してください。  
※間違えて接続した場合は浄水になっておりません。



## 浄水器は分解しない

浄水カートリッジを分解しないでください。  
※分解されますと、再度組み立てはできません。

# ⚠注意



## 水質基準に適合した水道水を使う

水道水の水質基準に適合した水をご使用ください。  
※体調を損なうおそれがあります。



## 凍結させない

浄水器（カートリッジ）や水栓を凍結させないでください。  
※破損や水漏れの原因になります。窓を閉め、カートリッジを布等で包み、保温してください。



## 浄水器内部の残り水は捨てる

二日以上使わなかった時は、浄水を1分間放流してください。  
※雑菌が繁殖しているおそれがあり、体調を損なうおそれがあります。



## 水圧の調整

水圧の高い所では、止水栓を絞ってお使いください。  
※破損・水漏れのおそれがあります。



## 養魚用の禁止

養魚用などには使用しないでください。  
※塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。



## 火気禁止

高温になる器具や火気の近くでは使用しないでください。  
※変形・破損し水漏れのおそれがあります。



## 浄水を持続させるために

いつもおいしく安全な水をご使用いただくために、早めのカートリッジ交換をおすすめします。  
※浄水が不十分な場合が発生するおそれがあります。



## 付属のエアレーターは取り外さない

水栓の吐出口をふさいだり、ホースを接続しないでください。  
※破損・水漏れのおそれがあります。



## 使用始めの水道水では浄水しない

水道水を長期間使用しなかった場合や他の場所から赤水（濁り）が出ている時は、バイパス管を使用して、原水を十分に流してから浄水をご使用ください。  
※取換時期が早まります。



## 浄水接続ホースは極端に曲げない

浄水カートリッジを交換する際などは、浄水接続ホースを極端に曲げないでください。  
※破損・水漏れのおそれがあります。



## 浄水した水はすぐ使ってください

汲み置きした浄水は、なるべく早くお使いください。  
※雑菌が繁殖しやすくなっており、体調を損なうおそれがあります。



## 温水（35℃以上）は使用しない

浄水カートリッジは35℃以上の温水を通さないでください。



## 収納の際は衝撃を与えない

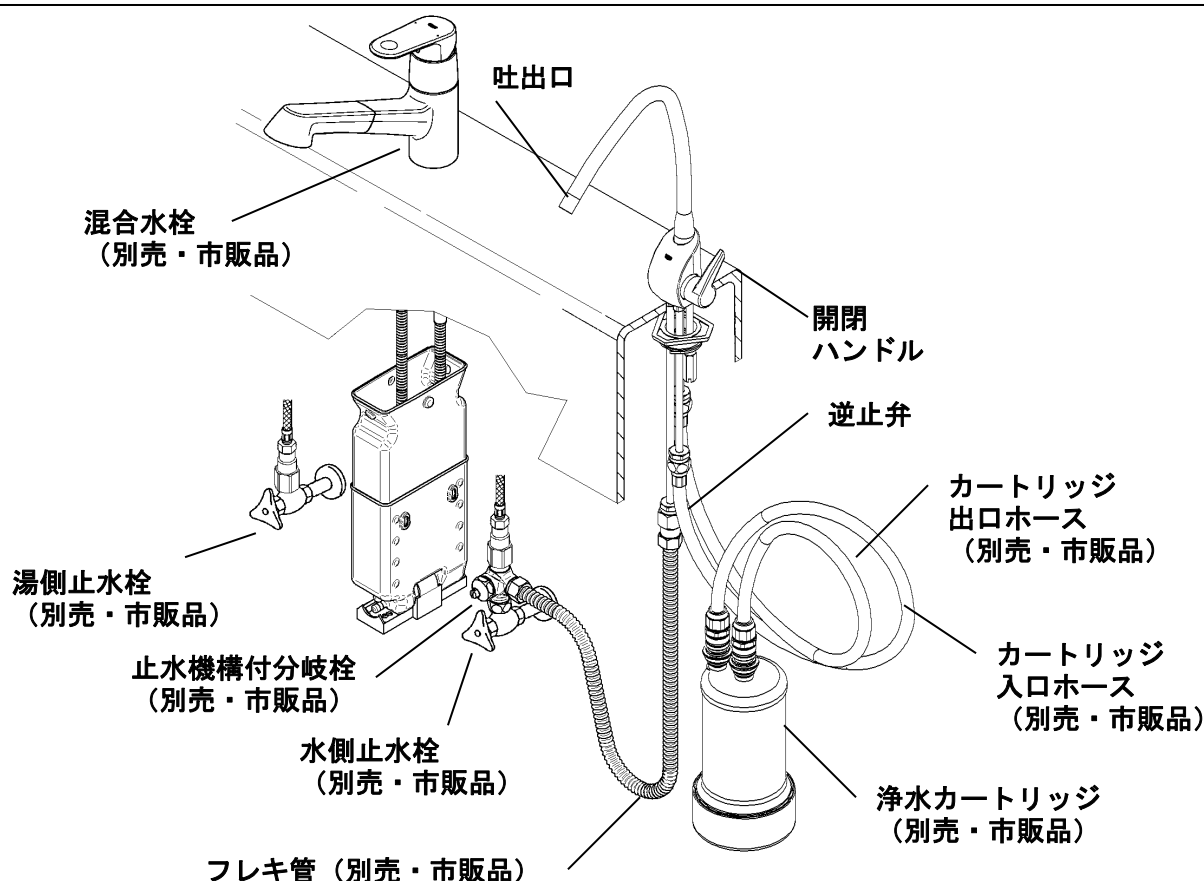
配管周りや接続部分、浄水カートリッジ等に収納物を強く当てないでください。  
※破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



## 点検してください

年に一度は、配管周りや接続部分等を見て水漏れがないか確認してください。  
※部品の劣化・磨耗による漏水が発見できず、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

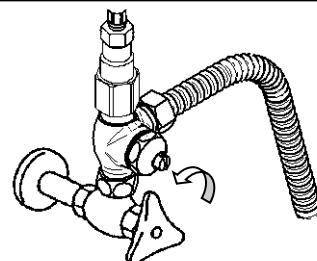
## 各部の名称



## ご使用前に

●キャビネットの中に設置されております、止水栓が開いているか確認してください。閉まっている時はハンドルまたは、中心部をマイナスドライバーで左に回し、開けてください。

※図はアングル型止水栓で記載されておりますが、縦型止水栓についても同様です。



## ご使用方法

### 1. 開閉ハンドル

#### ●開閉及び水量調整

本体右の開閉ハンドルを回すことにより、浄水器の開閉及び水量調整を行うことができます。

- 左に回して → 吐出が始まります
  - 右に回して → 吐出が止まります
- 約90°で全開です。

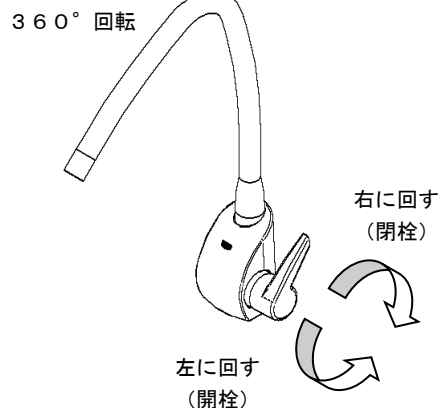
### 2. 吐水口

#### ●首振り

吐水口は360°回転します。

※ストッパーはありませんので、回転を選ばません。

※生野菜の水洗いなど、遠くに吐出できるように、吐出口には角度がついております。



## 特長

- バルブ機構が水栓本体と別のカートリッジ方式となっている為、バルブの開閉機構（スピンドル）が磨耗しても、この部分を交換するだけで本体を交換する必要がありません。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。

## △注意 ご使用上の注意

### ●レバー（ハンドル）の操作

- ◎レバー（ハンドル）操作は、急激な回転は行わないでください。  
※急激な操作をすると水栓または、配管部で音がでたり、吐水温度が急激に変わります。

### ●浄水カートリッジについて

- ◎必ず浄水カートリッジの取扱説明書をご覧ください。  
※本品には浄水カートリッジは付属しておりません。

## 寒冷地にて使用する場合

寒冷地等、凍結が予想される場合は、水栓や浄水器（カートリッジ）の凍結防止を行ってください。

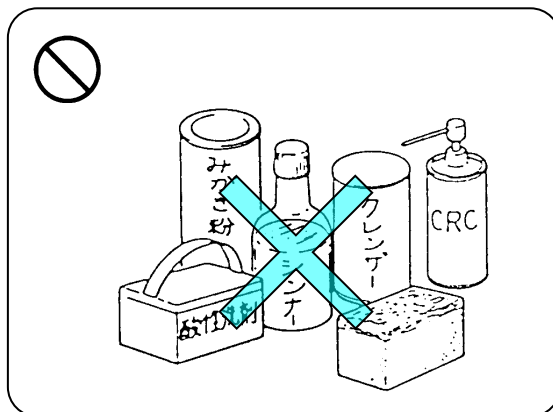
長期間不在など、凍結するおそれがある場合は、水栓、浄水器は水抜きを行なってください。もしくは、配管周りや接続部分、浄水カートリッジ等に凍結防止の保温材を使用して、凍結の防止を行なってください。

※冬期、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品またはカートリッジが破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。

## お手入れの方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

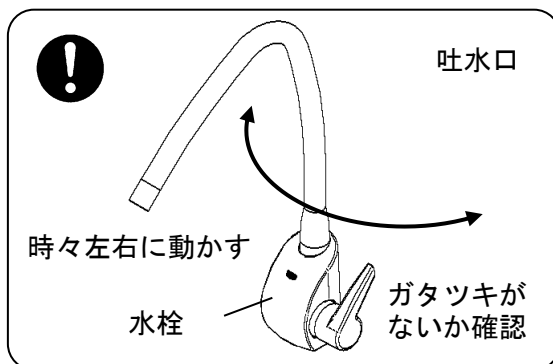
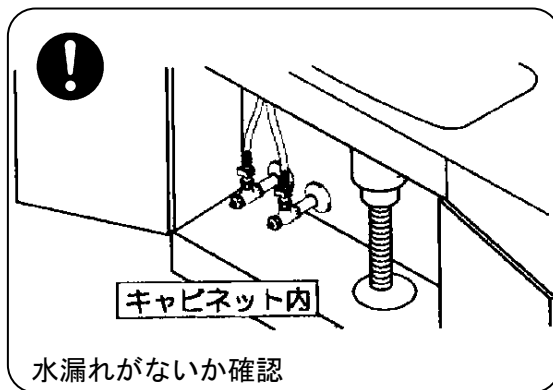
- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロントワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。



## △注意 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

- 配管まわりの水漏れ（1ヶ月に1回程度）  
◎配管まわりの水漏れがないか確認してください。  
部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検をおこなってください。
- 水栓のガタツキ（1ヶ月に1回程度）  
◎水栓のガタツキがないか確認してください。  
ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



水栓部についてのお問い合わせ  
グローエサービスセンター  
0570-666-368

浄水カートリッジ部についてのお問い合わせ  
ご使用の浄水器メーカーにお問い合わせください。

## 故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
● 吐水量が少ない (少なくなってきた)	①配管内のゴミが口金に付着している。 ②浄水カートリッジの交換時期がきた。	(1) 販売店、取付工事店に連絡して整流板を洗浄、または交換する。 (2) 新しい浄水カートリッジをご購入ください。
● 水が出ない	③分岐止水栓が閉じている。 ④浄水器接続ホースが折れている。	(1) 止水栓を開いて水の量を適量に調整してください。 (2) 販売店、取付工事店に連絡して浄水器接続ホースをきちんと施工してもらう。
● 水の量が多すぎて使いづらい	⑤水の圧力(勢い)が強過ぎる。	止水栓を締め込んで水の量を適量に調整してください。
● 完全に止水できない	⑥内部ヘッドパーツにゴミが付着、または破損している。	販売店、取付工事店に連絡してヘッドパーツを洗浄、または交換する。
● 異常な臭い、味がする	⑦浄水カートリッジの交換時期がきた。	浄水器メーカーさまに連絡して、新しい浄水カートリッジをご購入ください。
● 水切れ悪くなってきた	⑧浄水カートリッジに目詰まりが起こった。	浄水器メーカーさまに連絡して、新しい浄水カートリッジをご購入ください。
● 使い始めから水切れが悪い	⑨浄水カートリッジ内部に空気が残っていますと発生します。故障ではありません。	一ヶ月間使用しても改善されない場合は、浄水器メーカーさまに相談してください。

※上記処置で故障が直らない場合は、販売店、取付工事店または当社サービスセンターへご相談ください。  
※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

## 定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	部品の交換
使用年数												
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg); margin-right: 10px;">▲取付日</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">お客様による日常のお手入れ・点検</p> <p style="text-align: center;">消耗部品の交換（パッキン等）</p> <p style="text-align: center;">磨耗劣化部品の交換</p> </div> <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid black; padding: 10px; border-radius: 10px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">買い替え ご検討</p> </div> </div>												<p>部品が磨耗・劣化すると水漏れの原因になりますので、交換が必要です。</p> <p>磨耗・劣化部品（水栓の種類によって異なります）</p> <p>例）ヘッドパーツ、口金（整流器・エアレーター）</p> <p>部品の交換については取扱店・販売店またはグローバルサービスセンターにお問い合わせください。</p>

### 補修用部品の供給期間

この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後10年です。  
なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店またはグローバルサービスセンターにお問い合わせください。

## アフターサービスについて

### ◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、またはグローバルサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理にて使用可能な商品については有償にて修理を承ります。

<修理料金は>

- 技術料、出張料、部品代、消費税、必要な経費で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

- |                 |               |                    |
|-----------------|---------------|--------------------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名        | 3. 品番（保証書または取扱説明書） |
| 4. ご購入日         | 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 希望訪問日、在宅可能日時    |

### ◆修理の依頼・お問い合わせは

グローバルサービスセンター  
0570-666-368

受付時間 平日 9:30~17:30（受付・お問い合わせ）  
平日夜間・土・日・祝日 24時間（漏水等緊急時のご相談のみ）

# グローエジャパン株式会社

GROHEJAPAN ホームページ <http://www.grohe.com/jp>